01

文京区の景観づくり

1「景観」ってなんだろう？！



景観は風景だけでなく歴史や活動もなんだね！

これらが一体となって見えるもの・積み重ねによりつくり上げられてきたものです。

景　観

まちの様子や風景









歴史や文化





人々の活動や営み







2「景観づくり」ってなんだろう？！

「景観づくり」とは、まちの歴史や文化、緑、建物、人々のくらしなど、そのまちらしい景色を大切にしながら、よりよい景観をみんなでつくっていくことです。

家のまわりに花や緑を増やしたり、まちをきれいにしたりすることも景観づくりのひとつです。また、新しく建物を建てたり、広告を出したりするときには、まわりの景色と調和するよう、色や大きさ、形などを考えることも大切です。

一人ひとりがまちの良いところに気付き、「大切にしたい」と思って行動することの積み重ねが、文京区の景観を守り、育て、未来へつないでいきます。

まちの景色は、そこにいるみんなで少しずつつくっているんだね！



02

3 文京区はどんな取組をしているの？



みんなも参加してみてね！

取組紹介

①地域特性を生かした景観づくり

②パンフレットや手引き、ホームページ等を活用した情報発信

③文の京景観賞

④景観に関するイベント（一般向け・こども向け）



第22回文の京景観賞
「日本医科大学付属病院 街並みと調和し地域に貢献する緑豊かな病院」



第23回文の京景観賞
「きれいにさきますように」



令和７年度「文京パチり」



令和８年度「まち並みウォッチング」

今回の景観計画の見直しでは、大学生にフィールドワーク（まち歩き）をしてもらったよ。意見がいっぱい出され、新しい気づきがあったよ！

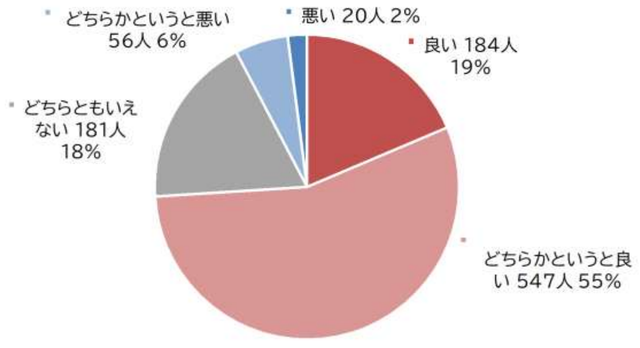
4 区民アンケート



歴史・文化・緑の景観は重要なんだね！

令和７年度文京区景観計画見直しアンケート（回答者数=988）

Q.文京区の景観は良いと思いますか？



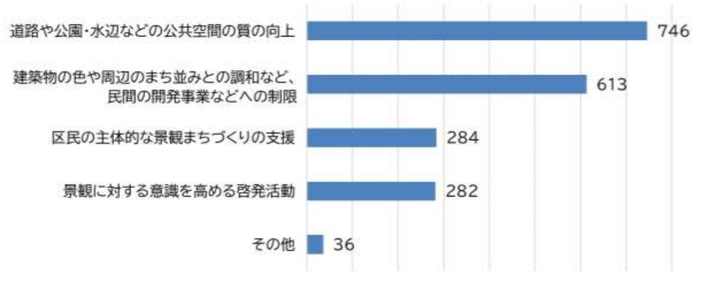
- 「良い」「どちらかというと良い」と回答した方が全体の**7割程度**を占めています。
- 「悪い」「どちらかというと悪い」と回答した方は全体の**1割程度**となっています。

Q.文京区にふさわしい景観として、守り育んでいく上で重要だと思う景観は次のうちどれですか。あてはまるものを3つまでお選びください。



- 「**庭園や寺社などの歴史・文化景観**」が最も多く、次いで「**公園や庭園などの緑の景観**」が多く挙げられました。
- 「**坂道の景観**」や「**下町風情のあるまち並み**」も多く選ばれました。

Q.今後、良好な景観形成をしていくための進め方として、どのようなことが重要と考えますか。あてはまるものを3つまでお選びください。



- 「道路や公園・水辺など公共空間の質の向上」「民間の事業者などへの制限」など、**行政による公共空間の整備**や、**規制誘導**といった方策を重要と考える回答が多く挙げられました。

03

みんなも
チャレンジし
てみてね！



文京区の景観クイズ

答えは最後の
パネル10番に
書いてあるよ！

問1

文京区役所が入っている「文京シビックセンター」の25階には、東京の街並みや富士山を一望できる何があるでしょうか？

A：屋上露天風呂温泉
B：無料の展望ラウンジ
C：バンジージャンプ台
D：天体観測ドーム

問2

文京区にある「六義園」の春の名物で、夜にはライトアップもされる大きな一本木の植物は何でしょうか？

A：マツ
B：ジャイアントバナナ
C：シダレザクラ
D：ジャンボブロッコリー

問3

文京区本郷にある東京大学の有名なシンボル「赤門」。この門はもともと何のために建てられたものでしょうか？

A：神社の門
B：有名人の家の門
C：消防車の出入口
D：徳川家の姫との結婚

問4

文京区は坂道が多いことでも有名です。「夏目漱石」や「森鷗外」の小説にも出てくる、千駄木近くにある有名な坂の名前は何でしょうか？

A：暗闇坂
B：文士坂
C：団子坂
D：胸突坂



問5

文京区の神田川沿いにある緑豊かな「江戸川公園」周辺のがけ（緑地帯）は、どのようにつくられたのでしょうか？

A：水の流れでけずられた
B：風の力でけずられた
C：大きな地震
D：火山活動

問6

白山神社では初夏（６月中旬ごろ）になると約３０００株が咲き誇り、「まつり」も開催される有名な花は何でしょうか？

A：ツツジ
B：キク
C：アジサイ（紫陽花）
D：ヒマワリ

04

文京区景観計画等の見直しについて

1「文京区景観計画」とは？！

「景観計画」は、文京区の景観を守り、育て、よりよくしていくために、景観づくりの目標や地域ごとの特徴、方針やルールなどをまとめた計画です。

この計画に基づき、建物を建てたり、開発を行ったりするときなどには、工事を始める前に、まわりの景観との調和や、色・形などについて区と話し合いをしています。

現在の景観計画は平成25年度につくられてから10年以上がたっているため、まちの変化や新しい課題に対応できるよう、今の時代に合った計画に見直しました。

｜景観づくりの目標｜

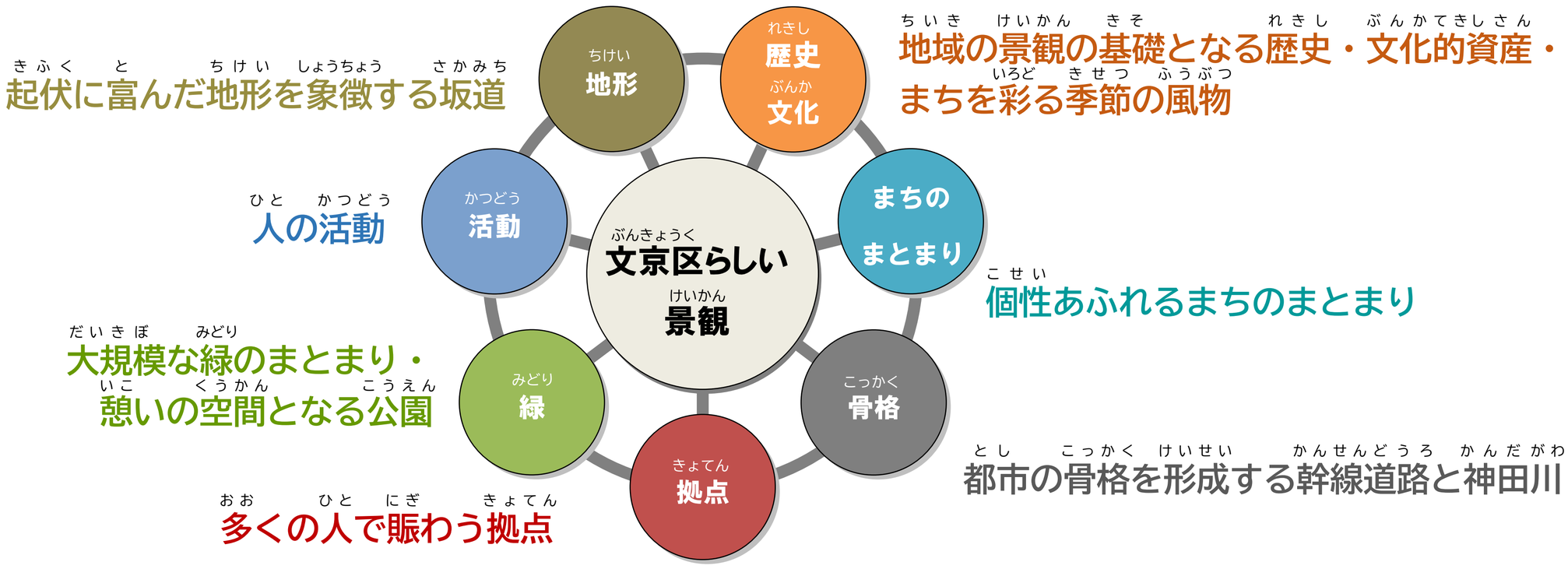
～協働で取り組む～

「坂」と「緑」と「史跡」をつなぎ、
文京区らしい魅力溢れる景観づくり



- 「文京区らしさ」を守り、引き継ぎ、創る
- だれもが快適に暮らせるまちづくりが良好な景観づくりにつながる
- 区民等・建築行為等を行う事業者・区の協働により景観づくりを進めていく

｜文京区の7つの景観特性｜





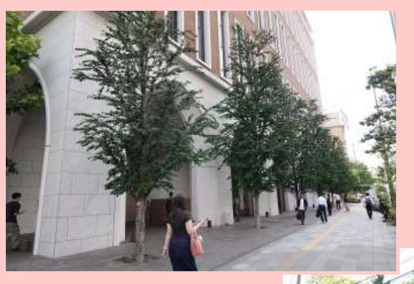
「拠点」が増えてる！

05

2 拠点のルール

茗荷谷駅・教育の森公園周辺

文教の薫りと緑が息づく
知性や活気あふれる文教景観の形成





白山駅周辺

下町情緒といちょう並木が織り成す
潤いと活気のある景観の形成

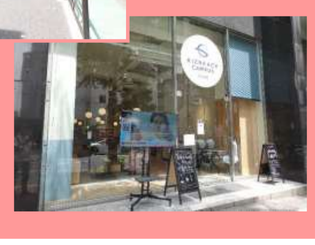




NEW 本郷三丁目駅周辺

東京大学とのつながりを意識した
賑わいと歴史が交わる重層的な景観の形成





根津・千駄木駅周辺

歴史的なまちなみが残る「下町風情あるまちなみ」として、基準も新しく追加したよ！



現行の拠点

NEW 湯島駅周辺

「静」から「動」へと変化する
歴史や文化が感じられる景観の形成



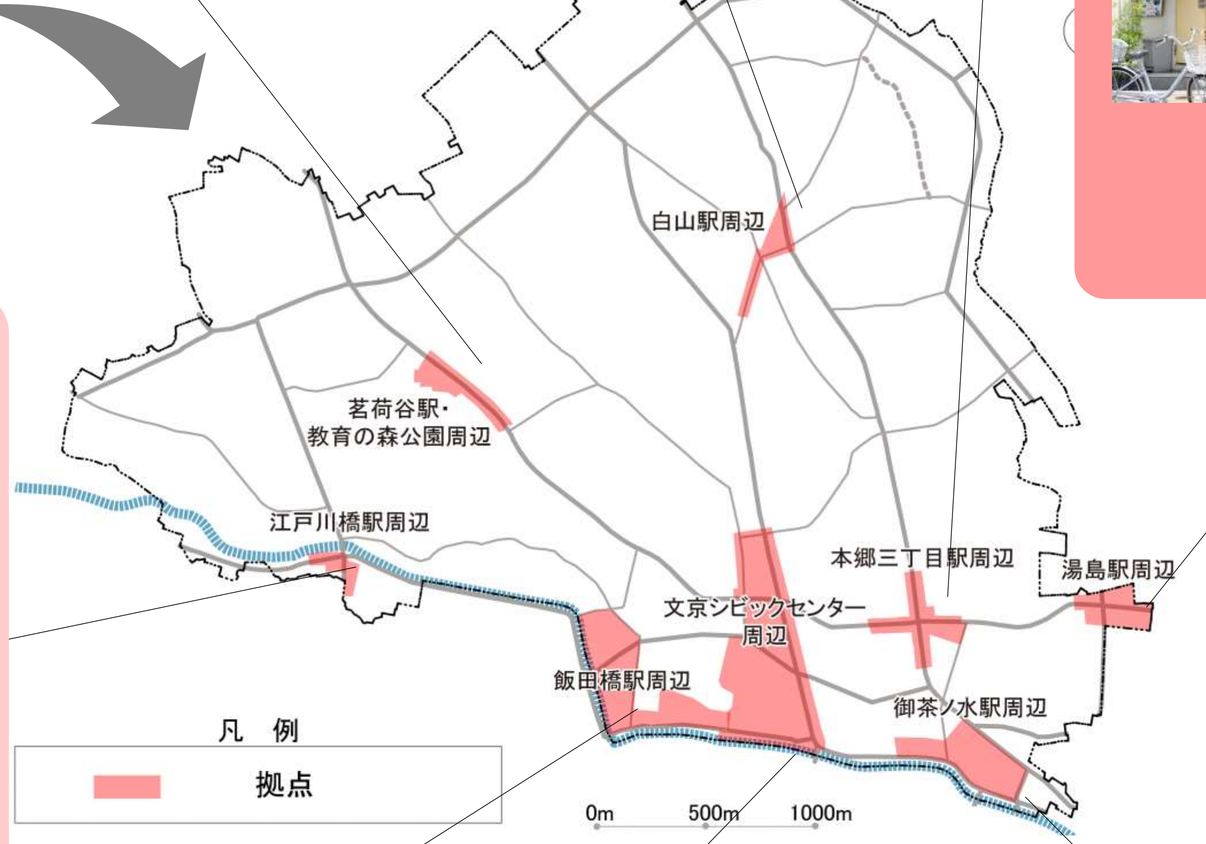


江戸川橋駅周辺

豊かな緑と水辺が織り成す
潤いとゆとりが感じられる景観の形成







見直し後の拠点



みんなも行ってみよう！

NEW 飯田橋駅周辺

水辺や庭園の緑と都市が織り成す
洗練された賑わいある都心景観の形成





文京シビックセンター周辺

都市的な街並みと豊かな緑が調和した
洗練された個性ある都心景観の形成





NEW 御茶ノ水駅周辺

渓谷の水と緑と一体となった
知性や活気あふれる文教景観の形成





06

3 夜間景観のルール

拠点(文京シビックセンター周辺)

■ 拠点としての魅力や賑わいある夜間景観

東京ドームや文京シビックセンター周辺は区のランドマークとなっていて、冬にはイルミネーションなど華やかで個性ある夜間景観になっています。







人々が集まって交流できる魅力的な夜間景観を目指しているよ！

歴史が感じられる地域(根津)

■ 歴史や下町風情が感じられる夜間景観

歴史・文化的な建物の周辺では、夜でも下町風情の残る店舗などでは、行燈や提灯など歴史の風情が感じられる夜間景観になっています。







古い建物だね！照明も歴史的な形や色を目指しているよ！

4 太陽光発電パネルのルール

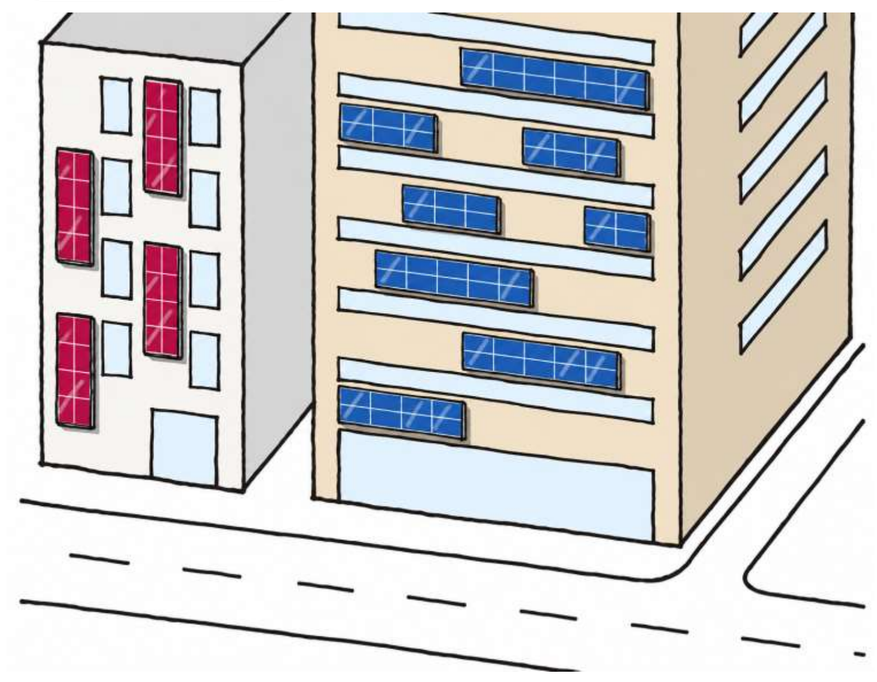
太陽光発電パネルの配置や色を工夫すると建物と調和するね！



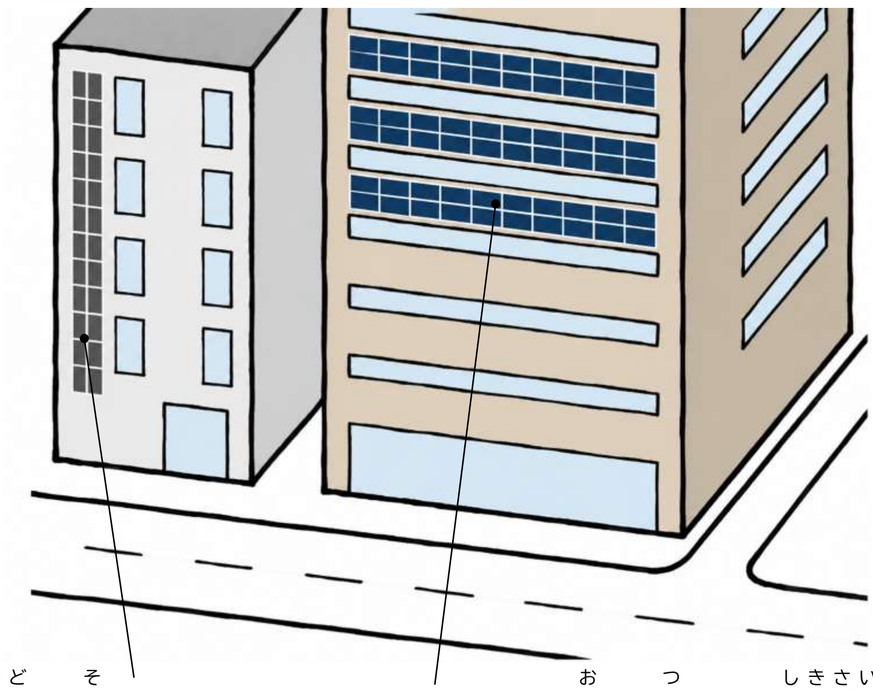
最近は、住宅の屋根やビルの壁などに太陽光発電パネルが設置されるようになってきました。太陽光発電は環境にやさしいエネルギーとして大切ですが、設置する場所や見え方によっては、まちなみとの調和に配慮することも必要です。

そこで、建物と調和するように、設置する場所や色、形などを工夫するためのルールをつくりました。

ビフォー



アフター



窓に沿ってパネルをまとめ、落ち着いた色彩とすることで外壁にまとまりが生まれます。

07

5 色彩のルール

黒く
目立ちすぎ！

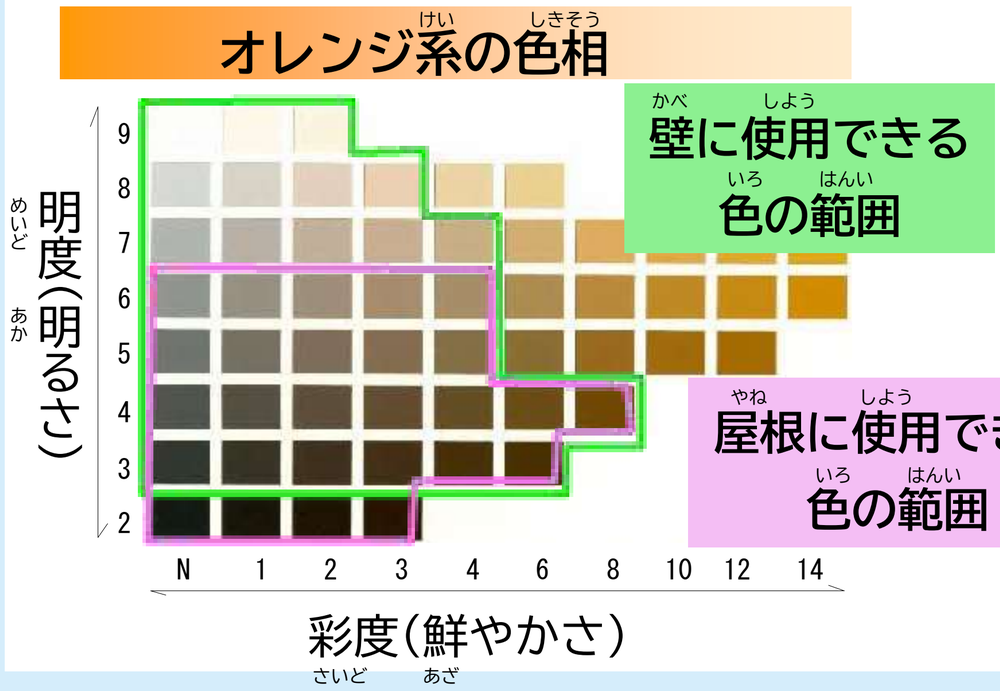


共通のルール

黒・白

極端に暗い（または明るい）外壁にならないようにしましょう。





歴史的に重要な地区の基準

①文化財庭園等景観形成特別地区

②根津景観形成重点地区

周辺の歴史的な建物や庭園の緑と調和するように、外壁の明度を抑えましょう。





まわりの古い建物や庭園となじんでる！

6 緑や地域資源をまもるルール

緑をまもる

樹木がある場合は、地域の歴史や文化を伝える景観資源として、できるだけ保存や移植をするようにしています。







地域のシンボルとなっている木はできるだけ残そう！

地域資源をまもる

歴史や文化の趣が感じられる建物を建替えるときは、使われていた素材やデザインなどを取り入れるなど、おもむきを引きつぐようにしています。







昔からある建物や石積みなどその場所らしい景観を大切にしていこう！



08

7 公共施設のルール



公共施設とは、公共建築物・公園・道路・河川・橋などです。見直したルールを紹介します。

公共建築物等（区役所・学校・図書館など）

■ 公共建築物は、**周辺地域とのかかわりや歴史性などを大切にして**、周辺の景観に調和するとともに、親しみや愛着が感じられるデザインとしましょう。

■ 設備等についても建物全体や周辺景観をそこねないよう、**通りからの見え方に配慮した配置や色**を工夫しましょう。



地域に親しまれている文京シビックセンター！

公園等

■ 地域の**地形や景観資源、歴史性などの魅力**をいかした公園にしましょう。

■ 四季を通じて楽しめる樹種をえらんだり、配植したり、**周辺の緑やまちなみと一体的に豊かな緑の空間づくり**をしましょう。

■ 樹木や花に水をあげたり、せん定したりして、**維持管理**をしっかりしましょう。



歴史的なカスケード（滝）などが残ってるよ！

道路

■ 道路は**周辺地域とのつながりや特性を大切にして**、みりょくある景観づくりをしましょう。

■ **安全でゆとりのある歩行者空間**とし、歩道部には**休憩スペース**をつくりましょう。



公園と一体でゆとりある歩行者空間！

河川

■ 河川は**周辺地域とのつながりや特性を大切にして**、みりょくある景観づくりをしましょう。

■ 水辺の道には、**休憩スペースやビューポイント**をつくりましょう。



神田川ぞいのベンチのある公園！

09

8 新たな屋外広告物のルール



色温度によって雰囲気が変わるね！

デジタルサイネージ等

デジタルサイネージ等は、動き、光、音をともなう広告物です。落ち着いた住宅地や歴史的な地域への設置はさけるようにしましょう。

また、明るさや消灯時間のルールを決めて、音は出さないようにしましょう。



はげしい動きや目立つ色はやめよう！





地域のにぎわいにつなげよう！

地域にあった広告物デザインはいいね！

照明・光

地域の景観特性にあった照明の種類、色温度（光の色）をえらびましょう。電球色など温かみのある光は、住宅地や歴史的な地域にあいます。



図　地域特性に合った色温度の考え方

通りのみりょくづくりや安心感につながるように、建物のエントランスを工夫しましょう。



歴史的な風情のある玄関



商業・業務施設の玄関

仮囲い広告物

■ まちなみや安全に配慮

・単調さ・圧迫感をなくすようにしましょう。

・きばつなデザインはやめましょう。

■ 文京区の地域性を演出

・地域にあったにぎわいの演出や質の高いデザインとしましょう。

・建物の歴史や思い出をデザインにしましょう。



特に配慮すべき３つの地域

①拠点

商業地・オフィス街｜　透明感のある素材、小さな広告





文教地区｜　箱文字などの建物と一体的なデザイン





下町風情が残る地域｜　木やのれん等の広告物





②根津景観形成重点地区

歴史・文化を感じる街並みとの調和







③文化財庭園等景観形成特別地区

景観計画でルールなどを定めています



10

景観クイズの答え



答1

B：無料の展望ラウンジ

地上約１０５ｍの高さから、都心の超高層ビル群や富士山、東京スカイツリーなどの素晴らしい景観を楽しめます。



出典：文京区ホームページ

（展望ラウンジは工事中。再開は2026年12月上旬予定）

答2

C：シダレザクラ

高さ約１５ｍ、幅約２０ｍの大きなシダレザクラで、春には滝のように花が咲き誇る有名な景観です。



出典：広報東京都ホームページ

答3

D：徳川家の姫との結婚

赤門は、１８２７年に加賀藩前田家に徳川家から姫君がとついできた時につくられた「御守殿門」です。



出典：文京区ホームページ

答4

C：団子坂

団子坂（汐見坂）周辺には森鴎外や夏目漱石が居住し、彼らの作品にも登場する有名な坂道景観です。



出典：文京区観光協会ホームページ

答5

A：水の流れでけずられた

がけは川の水でけずられてできた「目白崖線」で、わき水や自然の地形が今も大切に保全されています。



出典：文京区観光協会ホームページ

答6

C：アジサイ（紫陽花）

白山神社・白山公園では毎年６月に「文京あじさいまつり」が開催され、梅雨の時期の風物詩となっています。



出典：文京区観光協会ホームページ

庭に花を植えたり、ゴミを拾ったり、景観のイベントに参加したり
できることをやってみよう！